

事務事業名	高齢者等の生活支援事業(介護保険特別会計)				会計	介護保険	実施区分	継続	
					事業種別	政策	開始	終了	
H29作成課等名	長寿支援課	H29係等名	介護保険係	H28担当課等名 長寿支援課					
基本計画上の位置づけ	政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり						
	施策	35	高齢者福祉の推進						
目的	対象(誰・何を)	居宅介護支援の提供を受けていない者(居宅サービス計画の作成に当たる介護支援専門員がいない者)				対象指標	指標名及び単位		28年度数値
	意図(どういう状態にするか)	要介護者が在宅において衛生的に過ごせるため、サービスを申請し利用してもらう。					居宅介護支援の提供を受けていない者(人)	374	
	向上させたい上位施策の成果指標	安心して暮らせている高齢者の割合							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	住宅改修理由書を作成する件数			30	30	30	30	
	定性目標								
事業概要	住宅改修理由書作成手数料:居宅介護支援の提供を受けていない要介護者又は要支援者で住宅改修を希望する者からの相談を受け、改修内容に対する施工業者への連絡調整等を行うとともに、住宅改修費の支給申請に係わる理由書を作成した者に対し、1件あたり2,000円の助成金を交付する。								
28年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	居宅介護(予防)住宅改修費の支給の申請に係る理由書を作成した場合に1件につき2,000円を給付(要介護者等に対する理由書の作成のみ)				1 対象者数 2 申請件数		1 374名 2 3件		
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		40	80	6	0	(国)地域支援事業交付金の任意事業39% (県)地域支援事業交付金の任意事業19.5% (一般財源)地域支援事業交付金の任意事業市19.5%+地域支援事業交付金の任意事業1号22%			
国庫支出金		16	31	2					
県支出金		8	15	1					
起債									
その他									
一般財源		16	34	3					
人件費計(千円)②		7	0	7	0				
正規職員所要時間		2		2					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		47	80	13	0				
事業内容・目標達成状況の振り返り	居宅介護支援の提供を受けていない要介護、要支援者が住宅改修を円滑に進めることができています。								
改革改善の考え方	①問題点	居宅介護支援の提供を受けていないが、住宅改修を行う必要のある要支援・要介護者は無くならない為、やめることはできない。							
	②改革提案	今後も継続して事業を実施する。							